

履修要項変更点一覧【2017(平成29)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																																																																																																								
【viii～ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の修正	「専門科目」、「専門演習」という文言すべて	「 <b>専攻科目</b> 」、「 <b>演習</b> 」に変更	2018年3月																																																																																																																								
【ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の追加	○経営学や会計学に対する知的好奇心や関心を持てるように、1年次に必修科目として「現代のビジネス」、「簿記入門」、「経営と情報」、「現代の企業会計」を開講する。 ○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・基礎演習・演習と組み合わせる。 ○学生の習熟度に応じて・・(途中省略)・・4年次第8セメスターを配置している。	○経営学や会計学に対する知的好奇心や関心を持てるように、1年次に必修科目として「 <b>情報リテラシー</b> 」、「現代のビジネス」、「簿記入門」、「経営と情報」、「現代の企業会計」を開講する。 ○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・基礎演習・演習・ <b>応用演習</b> と組み合わせる。 ○学生の習熟度に応じて・・(途中省略)・・4年次第8セメスター・ <b>応用演習(3年次第6セメスター)</b> を配置している。	2018年3月																																																																																																																								
【ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の削除	○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・8科目を1年次・2年次に配置	○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・8科目を <b>1年次に配置</b>	2018年3月																																																																																																																								
【xiページ】 学生に保障する基本的な資質 (英語コミュニケーション)	文言の修正	(思考・判断) ○異なる文化や <b>価値感</b> を理解した上で、  (興味・関心) ○異なる文化や <b>価値感</b> を理解しようとする <b>探求心</b> を持っている。	(思考・判断) ○異なる文化や <b>価値観</b> を理解した上で、  (興味・関心) ○異なる文化や <b>価値観</b> を理解しようとする <b>探究心</b> を持っている。	2018年3月																																																																																																																								
【17ページ】 第1部V 2.履修登録制限単位数	履修登録制限単位数に含まれない科目 (科目の追加)		履修制限に含まれない科目に、「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」(4単位)の追加	2018年3月																																																																																																																								
【42ページ】 第2部II 3.言語科目について (2)必修外国語科目の履修について	初修外国語の再履修のうち、「中国語Ⅰ・Ⅱ」の履修方法に関する内容	不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。	不合格となった科目の再履修クラス <b>あるいは正規クラス</b> を選択して履修してください。	2018年3月																																																																																																																								
【49ページ】 第2部II 5.教養科目、選択外国語科目の予備登録について (5)予備登録が不要な科目	教養教育科目、選択外国語科目の予備登録にかかる記載のうち(5)「予備登録が不要な科目」の「海外英語研修」に関する※部分に記載している内容。	その上で <b>本登録</b> を行います。	その上で <b>申込み手続き</b> を行ってください。	2018年3月																																																																																																																								
【65ページ】 第2部III 3.専攻科目一覧	単位数及び記号表記の削除	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">グ レ イ ド 番 号</th> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">担 当 者</th> <th rowspan="2">単 位 数</th> <th colspan="8">開講セメスター</th> <th colspan="4">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セ メ</th> <th>2 セ メ</th> <th>3 セ メ</th> <th>4 セ メ</th> <th>5 セ メ</th> <th>6 セ メ</th> <th>7 セ メ</th> <th>8 セ メ</th> <th>経 営 ・ 組 織</th> <th>経 営 ・ 市 場</th> <th>経 営 ・ 世 界</th> <th>会 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>経営学特別講義</td> <td></td> <td>8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実践講座</td> <td></td> <td>8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td> </tr> </tbody> </table>	グ レ イ ド 番 号	授業科目名	担 当 者	単 位 数	開講セメスター								コース (モデル)				1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	会 計		経営学特別講義		8									△	△	△	△		実践講座		8									△	△	△	△	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">グ レ イ ド 番 号</th> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">担 当 者</th> <th rowspan="2">単 位 数</th> <th colspan="8">開講セメスター</th> <th colspan="4">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セ メ</th> <th>2 セ メ</th> <th>3 セ メ</th> <th>4 セ メ</th> <th>5 セ メ</th> <th>6 セ メ</th> <th>7 セ メ</th> <th>8 セ メ</th> <th>経 営 ・ 組 織</th> <th>経 営 ・ 市 場</th> <th>経 営 ・ 世 界</th> <th>会 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>経営学特別講義</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">時間割冊子 P.12参照</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実践講座</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">時間割冊子 P.12参照</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	グ レ イ ド 番 号	授業科目名	担 当 者	単 位 数	開講セメスター								コース (モデル)				1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	会 計		経営学特別講義			時間割冊子 P.12参照													実践講座			時間割冊子 P.12参照												2018年3月
グ レ イ ド 番 号	授業科目名	担 当 者					単 位 数	開講セメスター								コース (モデル)																																																																																																												
			1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ		5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	会 計																																																																																																													
	経営学特別講義		8									△	△	△	△																																																																																																													
	実践講座		8									△	△	△	△																																																																																																													
グ レ イ ド 番 号	授業科目名	担 当 者	単 位 数	開講セメスター								コース (モデル)																																																																																																																
				1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	会 計																																																																																																													
	経営学特別講義			時間割冊子 P.12参照																																																																																																																								
	実践講座			時間割冊子 P.12参照																																																																																																																								
【80～81ページ】 第2部IV 4.(1).国際関係コース	国際関係コース開設 「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する(※注2)の記載している内容。	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月																																																																																																																								

履修要項変更点一覧【2017(平成29)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																												
【86～87ページ】 第2部Ⅳ 4.(2)英語コミュニケーションコース	英語コミュニケーションコース開設科目「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する(※注1)の記載している内容。	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月																												
【70ページ】 第2部Ⅲ 7.プログラム科目	リンク先の削除	プログラム科目詳細は、以下のホームページで確認してください。 <a href="http://www.biz.ryukoku.ac.jp/pc/index.html">http://www.biz.ryukoku.ac.jp/pc/index.html</a>	削除	2018年3月																												
履修要項WEBサイト URL	URLの変更	<a href="http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/">http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/</a>	<a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/</a>  【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月																												
【15ページ】 第1部Ⅳ 5.先修制 教養教育科目	教養教育科目「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修制(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	2019年3月				
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
【16ページ】 第1部Ⅳ 5.先修制 3)その他授業科目にかかる先修制	コース指定外国語[英語コミュニケーションⅡ]・「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修条件(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	2019年3月
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																															
英語コミュニケーションⅡ	「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																															
英語コミュニケーションⅡ	「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																															
【54ページ】 第2部 2-1.教養教育科目開設科目一覧	教養教育科目開設科目(言語科目(選択外国語科目))	—	以下の科目について、2015年度以降入学生の履修を可能とする。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>担当セメスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ペルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡA(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡB(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> ※「ペルシア語ⅡA」(2単位)「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。	授業科目名	単位	担当セメスター	ペルシア語ⅠA	2	3	ペルシア語ⅠB	2	3	ペルシア語ⅡA(※)	2	4	ペルシア語ⅡB(※)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	2019年3月	
授業科目名	単位	担当セメスター																														
ペルシア語ⅠA	2	3																														
ペルシア語ⅠB	2	3																														
ペルシア語ⅡA(※)	2	4																														
ペルシア語ⅡB(※)	2	4																														
トルコ語Ⅰ	2	3																														
トルコ語Ⅱ	2	4																														
アラビア語Ⅰ	2	3																														
アラビア語Ⅱ	2	4																														
【96ページ】 第2部 4.各コースについて (3)スポーツサイエンスコース 3)資格試験の受験資格を得るために必要な科目	「トレーニング指導者」資格試験の受験資格を得るために必要な科目(特別演習)	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田)」	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田・鈴木)」	2019年3月																												

履修要項変更点一覧【2017(平成29)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																																				
<p>【65ページ】                      Ⅲ. 経営学部専攻科目の教育目的および履修方法について                      3. 専攻科目一覧表                      下から8行目</p>	<p>開講科目の追加</p>	<p>—</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="1435 161 1682 181">スポーツビジネス論</td> <td data-bbox="1711 161 1733 181">2</td> <td data-bbox="1749 161 1771 181"></td> <td data-bbox="1787 161 1809 181"></td> <td data-bbox="1825 161 1848 181">○</td> <td data-bbox="1863 161 1886 181"></td> <td data-bbox="1924 161 1946 181"></td> <td data-bbox="1962 161 1984 181"></td> <td data-bbox="2000 161 2022 181"></td> <td data-bbox="2038 161 2060 181">□</td> <td data-bbox="2076 161 2098 181">□</td> <td data-bbox="2114 161 2136 181">□</td> <td data-bbox="2152 161 2175 181">△</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1435 181 1682 202">スポーツマネジメント論</td> <td data-bbox="1711 181 1733 202">2</td> <td data-bbox="1749 181 1771 202"></td> <td data-bbox="1787 181 1809 202"></td> <td data-bbox="1825 181 1848 202">○</td> <td data-bbox="1863 181 1886 202"></td> <td data-bbox="1924 181 1946 202"></td> <td data-bbox="1962 181 1984 202"></td> <td data-bbox="2000 181 2022 202"></td> <td data-bbox="2038 181 2060 202">□</td> <td data-bbox="2076 181 2098 202">□</td> <td data-bbox="2114 181 2136 202">□</td> <td data-bbox="2152 181 2175 202">△</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1435 202 1682 223">スポーツ政策論</td> <td data-bbox="1711 202 1733 223">2</td> <td data-bbox="1749 202 1771 223"></td> <td data-bbox="1787 202 1809 223"></td> <td data-bbox="1825 202 1848 223">○</td> <td data-bbox="1863 202 1886 223"></td> <td data-bbox="1924 202 1946 223"></td> <td data-bbox="1962 202 1984 223"></td> <td data-bbox="2000 202 2022 223"></td> <td data-bbox="2038 202 2060 223">□</td> <td data-bbox="2076 202 2098 223">□</td> <td data-bbox="2114 202 2136 223">□</td> <td data-bbox="2152 202 2175 223">△</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1435 223 1682 244">スポーツマーケティング論</td> <td data-bbox="1711 223 1733 244">2</td> <td data-bbox="1749 223 1771 244"></td> <td data-bbox="1787 223 1809 244"></td> <td data-bbox="1825 223 1848 244">○</td> <td data-bbox="1863 223 1886 244"></td> <td data-bbox="1924 223 1946 244"></td> <td data-bbox="1962 223 1984 244"></td> <td data-bbox="2000 223 2022 244"></td> <td data-bbox="2038 223 2060 244">□</td> <td data-bbox="2076 223 2098 244">□</td> <td data-bbox="2114 223 2136 244">□</td> <td data-bbox="2152 223 2175 244">△</td> </tr> </tbody> </table>	スポーツビジネス論	2			○					□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2			○					□	□	□	△	スポーツ政策論	2			○					□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2			○					□	□	□	△	<p>2019年3月</p>
スポーツビジネス論	2			○					□	□	□	△																																												
スポーツマネジメント論	2			○					□	□	□	△																																												
スポーツ政策論	2			○					□	□	□	△																																												
スポーツマーケティング論	2			○					□	□	□	△																																												